

千西一遇

第103号
 発行 令和5年
 2月16日(木)
 上田西高 校
 新聞委員 会
 編集 局
 編集局長・嶋田晴佳
 新聞委員長・樋口華
 金井 菜優
 大田すみれ

生徒会 学習会開催

活動方針案や西高祭などについて集中的に討議



ライジングワールド
 軽井沢で行われた生徒
 会学習会の様子
 写真撮影＝嶋田晴佳

12月26日(月)ライジングワールド軽井沢にて、生徒会学習会が実施された。この学習会は普段自分たちが生活している場所から離れた場所での議を行うことにより集中して話し合いに取り組みむことが狙い。はじめにチームビルディングが行なわれ、学習会は和やかな雰囲気スタートした。生徒会総合本部役員が1日かけ、予餞会や西高祭など今後の生徒会の企画や方針についてを話し合った。

昨年度に引き続き2回目
今年度はライジングワールド軽井沢で実施

昨年度に引き続き第2回生徒会合宿(学習会)がライジングワールド軽井沢で行われた。肌を刺すような冷たい空気が緊張感のある雰囲気を作り、活発に意見が飛び交った。

来年度の生徒会方針は、役員が全校生徒への公約を述べ全校と共に歩んでいく方向にまとまった。生徒会長の横沢怜奈さんは、「この学習会を通して今後大切だと思ふことについて、全員が自分の意見を積極的に発言していけるようになって欲しい」と話し、更なる高みを目指していきたいと意気込んだ。またチームビルディングでは、「声を掛け合い協力することの大切さを改めて実感できた」という。

生徒会主任の森下暁先生は生徒会合宿を行う意味について、「非日常の空間に行くことで気持ちを高め集中することができ、役員全員が同じ体験をすることが大事だ」と話した。

(大田すみれ)

チームビルディングを体験

生徒会総合本部役員は、チームビルディングで4つのアクティビティ(ペン回し、名前当てゲーム、魔法の絨毯、ジャイアントシーソー)を体験した。これらのアクティビティでは「チーム(生徒会)で活動するには何が「必要か」と言うことを元に、「目標を持って活動する事を諦めないことの大切さ」や「同じことでも見方によって180度変わった意見が出てくる」ことなどを学んだ。



チームビルディングを体験する生徒会総合本部役員
 写真撮影＝大田すみれ

「きんちゃん」こと濱本昌哉さんによると、このライジングワールド軽井沢には夏には東京から新入社員が訪れる。どの団体もはじめは意見がすぐ出てくる事は難しく、何か1つ意見が出はじめると、徐々に他のメンバーからも意見が出てくる事が多いそうだ。

濱本さんは、「上田西高の生徒会のメンバーには、ムードメーカーみたいな子が数人いたからその子達が引っ張っていかれば良い生徒会になっていくと思う」と話してくれた。

と話してくれた。生徒会の役員達も「失敗があつての成功だから諦めない事が大切だとわかった」「チームビルディングを通して生徒会の人達との絆が深まった」と体験した感想を話してくれた。

(嶋田晴佳)



インストラクターを務めた濱本昌哉さん
 写真撮影＝嶋田晴佳



予餞会の内容を討議する生徒会総合本部役員
 写真撮影＝金井 菜優

学習会では生徒会の運営する企画についての話し合いも行われた。予餞会についての話し合いでは、3年生に笑顔で卒業してもらうためにはどのような企画を行うべきか意見を交わし合った。初めは沈黙する場面も多かったが、徐々に活発に意見が出るようになっていった。

予餞会統括の齋藤妃良さんは予餞会を企画するにあたって「新型コロナウイルスの影響で3年生が体育館に集まると予餞会を行えるのは3年ぶり、私たちが身も何も分からない状態から企画を考えなくてははいけません。また、新生徒会で初めての大きな行事なので不安なことでも沢山あります」と話す。「その中でも最後は笑顔で予餞会を楽しんで欲しいという思いが強く、1つの企画の中でも3年生に感謝の気持ちを伝えられるよう、色々な方法を考えました」と続けた。最後に「改めて、この学校でよかったと思つて貰えるよう頑張りたいです」と話つてくれた。

今年の予餞会は、「3年生を笑顔で送り出し、上を向いて羽ばたいて欲しい」という思いから目標が決められた。予餞会は3月3日に行なわれ、毎年恒例の抽選会の他にも楽しめる企画が用意されている。

西高祭のテーマを考える西高祭実行委員会正副委員長
 写真撮影＝金井 菜優

西高祭について、西高祭実行委員会を中心に話し合いが進められた。事前に行われていた西高祭テーマアンケートをベースに、来年度文化祭のテーマを決定し、その他にも新しいメインとなる企画についての話し合いや今年度の西高祭の様子から継続していく企画についての話し合いも行われた。テーマや企画の詳細は生徒総会、西高祭説明会にて公開される。

(金井 菜優・樋口華)

「3年生への感謝の気持ち」伝わる予餞会へ

西高祭についての会議では来年度の西高祭のテーマや企画案について、西高祭実行委員会を中心に話し合いが進められた。事前に行われていた西高祭テーマアンケートをベースに、来年度文化祭のテーマを決定し、その他にも新しいメインとなる企画についての話し合いや今年度の西高祭の様子から継続していく企画についての話し合いも行われた。テーマや企画の詳細は生徒総会、西高祭説明会にて公開される。

(金井 菜優・樋口華)